

スケルトン® AQ

水系環境対応型 塗膜剥離剤

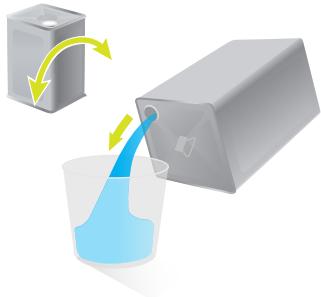
作業性がよく、人・環境に優しい



作業性がいい剥離剤

優れたレオロジーコントロール

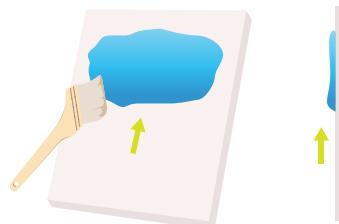
メリット1 缶から出しやすく扱いやすい



振ると粘度が低くなる
放置すると粘度が高くなる

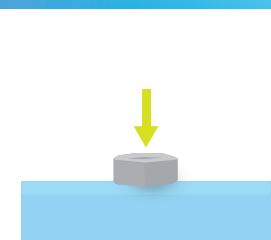
メリット2 剥離の効果が高い

厚塗りでも垂れないで、
剥離成分がしっかり浸透。



-10°C(冬季) から 40°C(夏季) まで作業可能

-10°Cでも凍らない



剥離剤を -10°Cまで冷却し、
液面からナットを押し込む。



他社品は剥離剤が凍るため、スケルトン®AQ は -10°Cでも
凍らないため、ナットが沈まない

40°Cでも垂れない



スケルトン®AQ を壁面に塗布し、
40°Cの環境下に 3 時間静置した。



スケルトン®AQ 塗布直後 → 40°C環境下 3 時間後

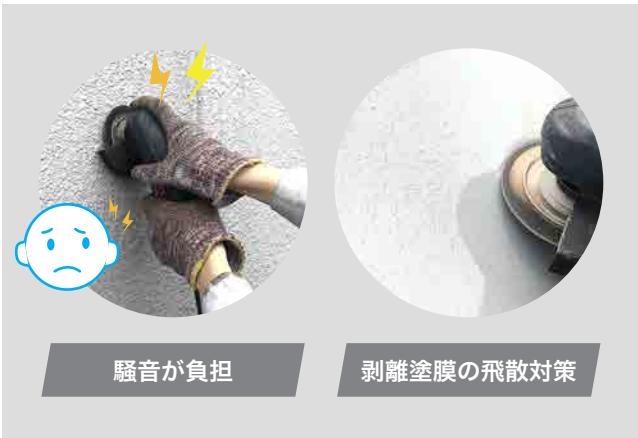
性状

1. 系統 : 水系非危険物、非塩素系、ジェルタイプ剥離剤
2. 色相 : 淡青色
3. 引火点 : 引火点なし (セタ密閉式)
4. 臭気 : 低臭または特有臭
5. 液性 : 弱アルカリ性
6. 荷姿 : 16kg (製品コード : RQ-661)



建材用塗膜（アスベスト含有塗膜）剥離の際の作業者の負担軽減

従来のグラインダーやblastでの剥離

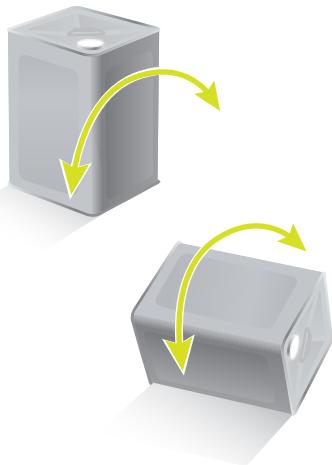


使用方法

事前準備



必ずスケルトン®AQ を振る。
スケルトン®AQ の流動性が
高まり取り出しやすくなる。



剥離作業



ハケ、ローラー、リシンガンで
塗装面に均一に厚く塗装。



軟化した塗膜をスクレーパー等で剥がす。
塗膜が残る場合は同様の作業を繰り返す。
作業後は水等で洗浄する。

推奨剥離条件

素材の種類	塗膜の種類	目安塗布量	温度	目安時間
建材	外壁材 (600 μm)	0.7kg/m ²	夏季	8 時間
			冬季	24 時間

※環境温度が高い方が剥離性に有利に働くが、低温でも凍らずに作業可能。

剥離できる塗膜の種類

適応用途	カテゴリー	剥離性
外壁	リシン・スタッコ系塗材	○
外壁	複装塗材 E (上塗りは水性仕様)	○
外壁	弾性仕上げ塗材	○
プール	強溶剤 2液ウレタン	△
防水剤	2液ウレタン防水塗膜	△
鋼構造物	長油性フタル酸塗料	○
金属製品（鉄）	メラミン焼付塗料	○

施工例



人・環境に優しい剥離剤

人に優しい



スケルトン[®]AQ

非塩素系・低臭気・低毒性なので作業者への負担が少ない。
非危険物なので剥離作業時の火災発生のリスクを低減でき、
保管の際は専用の危険物倉庫を必要とせず、数量も制限されない。

関係法令

法規制	スケルトン [®] AQ
消防法	非危険物
労働安全衛生法	有機溶剤中毒予防則 特定化学物質障害予防則
毒物劇物取締法	非該当
PRTR 法	非該当

環境に優しい

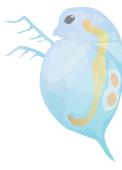
生分解性に優れ、水生生物への影響が小さい。



分解度試験 28 日
OECD TG301C 分解度 106%



魚類急性毒性試験 96 時間
OECD TG203 96hrLL₅₀>100mg/L



ミジンコ急性遊泳阻害試験 48 時間
OECD TG202 48hrEL₅₀>100mg/L



藻類生長阻害試験 72 時間
OECD TG201 72hrEL₅₀>100mg/L
NOEL : ≥100mg/L

OECD テストガイドラインとは

化学物質やその混合物の物理化学的性質、生態系への影響、生物分解及び生物濃縮、ならびにヒトへの健康影響などに関する知見を得るための国際的に合意された試験方法。

使用上の注意事項

1. 必ず使用前に事前調査を行い、スケルトン[®]AQ 使用の適正条件を確認後、本施工を行ってください。
 - ・既存塗膜の種類、膜厚、塗膜構成、劣化の程度、気象条件などにより施工条件が異なります。
 - ・塗布量、塗布後の放置時間、剥離作業結果を確認後、本施工を行ってください。
2. 下記のような気象条件の場合は作業を行わないでください。
 - ・湿度 85%以上の場合、降雨、降雪時および強風時
3. 施工面を清浄にしてください。
 - ・結露面、泥、苔、鳥糞、塵埃面の上には塗布しないでください。
4. 塗膜剥離対象部以外の箇所は適切な養生を行い、飛散防止、防護対策を行ってください。
 - ・推奨養生材質：ポリエチレン、ポリエステル、ポリプロピレン、ナイロン等
5. 植木、植栽、芝生などの保護対策を行ってください。
6. スケルトン[®]AQ は希釈せず、使用前に缶をしっかりと振ってからご使用ください。
7. 塗膜剥離作業時に使用する工具が入らない狭いところなどには塗布しないでください。
8. 施工機器、器具の洗浄にはアセトン・IPA・水道水をご使用ください。
 - ・施工器具等の洗浄溶剤および洗浄水が流出したり、土壤にしみ込まないようにしてください。
9. 製品の保管は密栓状態で、直射日光の当たらない冷暗所に保管してください。
10. 各自治体の処理方法にしたがって処分してください。

取扱上の注意事項

1. 使用前に必ず安全データシート（SDS）をお読みください。
2. 安全管理は関係法令を遵守し、労働災害防止に努めてください。
3. 火気類との接触を避けてください。
 - ・万一の火災発生時に初期消火が行えるよう、消火器を設置してください。
 - ・防爆タイプの機器をご使用ください。（照明機器：省電力充電式 LED 照明等）
4. 厚生労働省「労働安全衛生法 有機溶剤中毒予防規則」に準じる作業保護具を着用して作業を行ってください。
 - ・作業中は換気を十分に行い、揮発成分を吸引しないでください。
 - ・特に塗布後の翌朝は作業場内に揮発成分が滞留している場合があるため十分注意してください。
5. 有害物を含有する塗膜のかき落とし作業時は、電動ファン付き呼吸用保護具（防塵・防毒）、または送気マスク及び防護衣（日本工業規格「化学防護服 規格番号 JIS T 8115 : 2010」）を着用してください。

安全衛生上の注意事項

1. 使用前に必ず安全データシート（SDS）をお読みください。
2. 下記の症状がある場合、すみやかに医師の診察を受けてください。
 - ・皮膚に付着し体調に変化がある場合
 - ・揮発成分を吸い込んで気分が悪くなり、体調に変化がある場合
 - ・目に入り体調に変化がある場合
 - ・誤って飲み込んだ後、体調に変化がある場合

※本書に記載された内容は、製品の改良のために予告なく仕様を変更する場合があります。



<http://www.natoco.co.jp/>

特約店

本社／本社工場 〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18 TEL.0561-32-2285(代) FAX.0561-34-1080
群馬工場 〒379-2312 群馬県みどり市笠懸町久宮92-9 TEL.0277-77-1703(代) FAX.0277-77-1708
東部支店 〒336-0022 埼玉県さいたま市南区白幡4丁目29番12号M2ビル TEL.048-844-8461(代) FAX.048-844-8490
中部支店 〒470-0213 愛知県みよし市打越町生賀山18 TEL.0561-32-9653 FAX.0561-32-9654
西部支店 〒531-0074 大阪府大阪市北区本庄東1丁目1番10号 TEL.06-4802-0222(代) FAX.06-4802-0200
RISE88ビル 5F 501号室
西南部支店 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目2-10 南近代ビル9F TEL.092-432-2811(代) FAX.092-432-2810
沼田出張所 〒379-1308 群馬県利根郡みなかみ町真庭900-3 TEL.0278-62-2736(代) FAX.0278-62-2795